4

## 慣用句その12

名前

**5** 

鷩

1

て目を大きく見開く様子。

解答

解答

間

次

0)

文の意

味の慣用句を

から選べ。

1 手 柄 や名誉 などを譲 ŋ 相 手を立てること。

花を持たせる

2 焦 らず ゆっ たりとしている様子。

2

v

ろい

ろ

工

夫をめぐらしたり、

疑 間

にを持つ

たり

頭をひねる

気が長い

3 他 人の ŋ をつけること。 失言やちょっ とした失敗をとらえて、 言 11 が

足を取

揚げ

うらやまし 1 と思いながら、 ただ眺 め É

いること。

指をくわえる

目を丸くする

6 聞き逃さないようにしつ かり 聞くこと。

耳を傾ける

7 相 手 0) 自 慢 や自 信を打ち砕くこと。 恥をかかせるこ

鼻を折る

8 他 0) ことが 気に なり、 集中できな 1 、様子。

手につかない

9 危険 なことが迫ること。

足元に火が

. つく

耳手足 をに元傾つに けか火 るなが いつく 揚 %げ足を取る 気が長い に たせる 1をくわえる 鼻を折る

> 3 十 分に準 備してその機会を待ち構えること。 手ぐすねを引く

4 生 きて いる間 のこと。

目 0) 黒いうち

**5** 人の 振 ぶる舞い が .. う とうしく感じること。 飽きて嫌

に なること。 鼻につく

6 に気づい たり、 感心したりするときの動 作。

ひざを打つ

7 隙間 が な 1 ほど厳重で逃げ場がない様子。

蟻の はい出る隙もない

8 得 をしようとし て数量をごまかすこと。

鯖を読

9 何とか し たくても、 ないものはどう しようもない

無い 袖は振れぬ

ひ蟻口 ひざを打つ 無い蛾のはい出る隙が 悪い袖は振りぬる。鯖を読り れ鼻む ぬに つ目 手くの 手ぐすねを引って、頭をひねっの黒いうち

1 不 平 不 を表わり す顔つき。 不満そうにものを言うこ

口をとがらせる

する Potaschool Print